

平成 23 年度 理事会議事録**【平成 23 年度 第 6 回理事会議事録】**

日 時：平成 24 年 3 月 21 日(水) メール審議

1. 議案審議**1) 第一号議案 東日本大震災に関わる奨学金給付について**

前回第 5 回理事会(メール審議)において承認された奨学金規定に基づき、奨学金委員会を催した結果、東日本大震災に関わる奨学金給付実施案について理事に 3/24(土)まで意見をもとめたところ賛同を得、奨学金実施案が承認された。

平成 24 年度 理事会議事録**【平成 24 年度 第 1 回理事会議事録】**

開 催 日 時：平成 24 年 5 月 20 日(日) 10 時～12 時

場 所：東京医科歯科大学 1 号館 9 階 会議室

理 事(構成数)：19 名

出 席 者 数：理事 18 名、監事 2 名

出 席 理 事：三村邦裕(理事長)、利光 央、吾妻美子、森山隆則、伊藤昭三、今井 正、
岩谷良則、木村 明、小市加陽子、山藤 賢、城田恵次郎、谷口菊代、
寺平良治、戸塚 実、永尾暢夫、細井英司、松下 誠、和合治久

欠 席 理 事：森田耕司(書面評決)

出 席 監 事：信岡 学、渡邊正友

1. 議事録署名人選任 今井理事、山藤理事**2. 報告事項****1) 平成 23 年度第 5 回理事会報告****2) 平成 23 年度第 6 回理事会報告****3) 東日本大震災に関わる奨学金委員会報告**

1)～3)は奨学金に関する報告なので一括して事務局長 伊藤昭三より、会議資料に基づいて、東日本大震災に関わる奨学金委員会、理事会(メール審議)協議の結果、6 名の学生に奨学金を支給した報告が行われた。また、寄付金の残金があるため、本年度も引き続き奨学金の事業を行うことの報告が行われた。

4) 研修委員会報告

研修委員会委員長 永尾暢夫より、会議資料に基づいて、実習安全管理指針(CD)を作成したこと、その内容について報告が行われた。また、総会で各校に 1 部配布報告が行われた。

5) 第7回日本臨床検査学教育学会学術大会について

大会長 寺平良治より、会議資料(別添え含む)に基づいて、平成24年8月22日～24日に名古屋国際会議場で行われる第7回日本臨床検査学教育学会学術大会の準備状況、予算、概要について報告が行われた。また、大会長 寺平より別添え資料に基づいて、一般社団法人日本食品安全協会からの申し出により、会場費・講師料等の費用はすべて食品安全協会から支払われるので、平成24年8月25日(土)に会期外であるが、一般市民公開講座を本学会主催で行いたい旨の申し出があった。この申し出に対し、教育学会評議員会に意見を聞いていない、日本食品安全協会の講演であり本協議会教育学会の趣旨と異なる規格でないか、会期外で責任の所在は本協議にあるのか、学術大会に一般市民公開講座を行った方が学会の知名度が上がるのではないか、などの意見が出された。これらをまとめ議長は、一般市民公開講座については、新しい企画であり評議員会の意見を聞いていない、費用がすべて食品安全協会から支払われ責任の所在が明確でないので、本協議会教育学会主催では行えない。食品安全協会が主催し、本学会が協賛あるいは後援であるならば協力する旨、決定した。

次に研修委員会委員長 永尾暢夫より、会議資料に基づいて、学術大会に併せて行われる教育研修会の概要について報告が行われた。

6) 第8回日本臨床検査学教育学会学術大会について

次期学術大会大会長の岩谷良則より、会議資料に基づいて、会期・会場等の報告が行われた。

7) 平成23年度本協議会模擬試験について

近畿中国四国部会会長 吾妻美子より、会議資料に基づいて、平成23年度の模擬試験について、51校から2,410部の申込みがあったことなどの報告が行われた。

平成24年度も引き続き近畿中国四国部会で模擬試験事業を行うことが、全員異議なく承認された。

8) その他

特に報告は行われなかった。

3. 議案

1) 第一号議案 平成23年度事業経過報告について

事務局長 伊藤昭三より、会議資料に基づいて、平成23年度事業経過について本年度は50周年記念事業、奨学金事業があったことの説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

2) 第二号議案 平成23年度決算報告について

事務局長 伊藤昭三より、会議資料に基づいて、平成23年度事業経過について本年度は50周年記念事業関連支出、奨学金事業の寄付金および支出があったこと、寄付金収入があったために、法人税支出が昨年度より超過していることの説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

3) 第三号議案 平成23年度監査報告について

監事 渡邊正友より、会議資料に基づいて、平成24年5月19日に新渡戸文化短期大学において、監査を実施し、会計および会務は適正に運営されていることの報告が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

4) 第四号議案 平成24年度事業計画案について

事務局長 伊藤昭三より、会議資料に基づいて、平成24年度事業計画案についての説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

5) 第五号議案 平成24年度予算案について

事務局長 伊藤昭三より、会議資料に基づいて、平成24年度予算案についての説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

6) 第六号議案 退会希望校の承認について

事務局長 伊藤昭三より、平成 24 年 2 月 1 日付で、北海道立衛生学院学院長より退会届が提出されたことの説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

7) 第七号議案 新規加入希望校の承認について

事務局長 伊藤昭三より、天理医療大学医療学部臨床検査学科より、加入申込みが関係書類(別添回収資料)を添え、提出されたことの説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

8) その他の議案

(1) 科目別分科会の設置について

理事 岩谷良則より、別添え資料に基づいて、科目別に教員の連携を計り、教育の向上のため分科会を設置する提案の説明が行われた。

協議の結果、本協議会の組織として定時総会に計り、各施設に科目別担当教員のアンケート調査等を行い、分科会を設置する方向で事業を進めることが、承認された。

(2) 会費の値上げについて

理事 岩谷良則より、現在の事務局は新渡戸文化短期大学内にあり、専任の職員でなく教員が通常業務の合間もしくは残業で業務を行っていただいているが、看護教育協議会などは、事務所を置き専任の事務職員を雇っている。本協議会でも事業の円滑な運営のために事務所を設置し、専任の事務職員を雇うために会費値上げの提案が行われた。

協議の結果、本協議会の昨年度の会計は黒字であり、各施設に会費値上げの説明する根拠に乏しく、総会等へ提案するのは時期尚早である。今後執行部で検討して行くこととし、承認された。

(3) 次期役員選考委員会の設置について

議長 三村邦裕より、現理事長の任期が本年度で満了するため、次期役員および理事長の選出を行うため役員選考委員会の設置についての提案があった。

定款および役員選考委員会内規によると役員選考委員会の委員は、総会で選出された者および事務局長で構成されることになっている。次期理事長を選出する重要な仕事であり、例年より設置を早々に行いたので、明日の定時総会に役員選考委員の選出を理事会に一任してほしい旨の議案提案をしたい旨の説明がなされた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

平成 24 年 5 月 20 日

議長(理事長) 三村 邦裕 印

議事録署名人 今井 正 印

議事録署名人 山藤 賢 印

【平成 24 年度 第 2 回理事会議事録】

日 時：平成 24 年 8 月 13 日(月) メール報告

1. 報告事項

1) 本協議会役員選考委員(平成 25・26 年度役員選考)について

来年度の新役員を選考する役員選考委員の選任について、平成 24 年度第 1 回理事会、定時総会において理事長に一任していただくことで了承を得ていた。定款に則り、次期理事長は新たな人選が必要となる。そこで公明正大性と今までの協議会を習熟している先生方に委員になっていただき今後の協議会の発展に寄与できる役員の人選をお願いしたいと考え、現監事(次期監事の対象にならないことを本人に確認)ならびに名誉会員の先生方をお願いした。

については別添の先生方に役員選委員としてお願いしたいことを報告した。

添付内容

平成 24 年度役員選考委員一覧

(平成 25・26 年度役員選考)

一般社団法人

日本臨床検査学教育協議会

委 員(氏 名)	本協議会との関係
市村 輝義	名誉会員
佐藤 健次	名誉会員
大澤 進	名誉会員
信岡 学	監 事
渡邊 正友	監 事
伊藤 昭三	事務局長

(敬称略)

【平成 24 年度 第 3 回理事会議事録】

開 催 日 時：平成 24 年 8 月 22 日(水) 10 時～11 時 30 分

場 所：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 222

理 事(構成数)：19 名

出 席 者 数：理事 18 名、監事 2 名

出 席 理 事：三村邦裕(理事長)、吾妻美子、森田耕司、森山隆則、伊藤昭三、今井 正、
岩谷良則、木村 明、小市加陽子、山藤 賢、城田恵次郎、谷口菊代、
寺平良治、戸塚 実、永尾暢夫、細井英司、松下 誠、和合治久

欠 席 理 事：利光 央(書面評決)

出 席 監 事：渡邊正友

1. 議事録署名人選任 森田理事、木村理事

2. 報告事項

1) 役員選考員選任について

会議資料に基づいて、第 1 回理事会、定時総会で理事長に選任を一任された平成 24 年度役員選考委員 6 名(市村輝義、佐藤健次、大澤 進、信岡 学、渡邊正友、伊藤昭三)を選任した報告が行われた。

また、今回の委員には、名誉会員、監事の中から選任した旨の説明が行われた。

2) 平成 24 年度卒業(修業)証明書の提出について

会議資料に基づいて、先日事務局より会員校に調査が行われた国家試験に係る平成 24 年度の卒業証明書の厚生労働省への提出は、会員校 71 校すべてが可能であるとの報告が行われた。会員校 76 校であるが 5 校は未だ卒業生がいない学校であることの説明が行われた。

3) その他

研修委員会委員長 永尾暢夫より、追加会議資料に基づいて、先日配布した実習安全管理指針の執筆者(京都大学 伊藤洋志)の追加訂正について報告が行われた。また、各会員校へは第 7 回学会学術大会において追加資料を配付する旨の説明が行われた。

3. 議案

1) 第一号議案 第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 8 回学会大会長 岩谷良則 理事より、会議資料に基づいて、第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会について、副大会長、開催期日、会場の説明が行われた。また、担当科目ごとの分科会を阪大保健学科校舎教室にて、特別企画として学会優秀発表賞、優秀演題賞の表彰を行いたい旨の提案がなされた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

2) 第二号議案 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会の大会長の選任について、第 8 回までの学術大会の経緯等について説明が行われた後、第 9 回大会長に山藤 賢 理事を推薦したい旨の説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

3) その他の議案

(1) 献血血液の研究開発等での使用に関する指針について

理事 永尾暢夫より会議資料に基づいて、日本赤十字社献血血液の研究開発等での使用に関する指針について説明が行われた。献血血液の残余分を各学校において、研究や実習に有効利用しているが、日本赤十字社で、譲渡申請には倫理委員会を通したものでなければ受け付けられない方向で検討しているとのことであった。赤十字社での検討結果が分かり次第、本協議会で倫理委員会を設けるかどうかの審議を行いたいとの提案がなされた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

(2) 定款・諸規定・会則の変更について

議長より現行の定款・諸規定では、関連法規の改訂などにより下記の部分に不具合が生じている説明が行われた。今後、定款および関連諸規定の変更案を事務局等において作成したい旨の提案がなされた。

① 会員の規定(定款第 5 条)、入会の手続き(定款第 6 条)

② 役員の選任方法(定款第 12 条、役員選考規定)

③ 役員の任期(定款第 14 条、組織運営規定)

④ 事務所(定款第 2 条)

協議の結果、全員異議なく承認された。

(3) その他について

議長より本協議会が編集している医歯薬出版社の臨床検査学実習書シリーズ全 11 巻の発刊を予定していたが、「統計学」実習書の原稿が完成しておらず発刊の見込みが立たないため、全 10 巻に変更したい旨の説明が行われた。

協議の結果、全員異議なく承認された。

平成 24 年 8 月 22 日

議長(理事長) 三村 邦裕 印

議事録署名人 森田 耕司 印

議事録署名人 木村 明 印